

大貫 稔 教授 経歴・業績

【学 歴】

- 1954 (昭和29) 年 3 月 東京医科歯科大学医学部卒業
1954 (昭和29) 年 4 月 都立駒込病院臨床医学実地修練開始
1955 (昭和30) 年 3 月 都立駒込病院臨床医学実地修練終了
1955 (昭和30) 年 4 月 東京医科歯科大学医学部専攻生 (内科学第 2 講座) 入学
1955 (昭和30) 年 7 月 医師免許証 (No. 155481)
1955 (昭和30) 年 9 月 東京医科歯科大学医学部専攻生 (内科学第 2 講座) 終了
1960 (昭和35) 年 3 月 医学博士学位授与 (東京医科歯科大学)

【職 歴】

- 1955 (昭和30) 年10月 文部教官助手東京医科歯科大学医学部内科学第 2 講座 (霞ヶ浦研究室)
1957 (昭和32) 年 4 月 文部教官助手東京医科歯科大学医学部附属病院霞ヶ浦分院内科
1961 (昭和36) 年 9 月 文部教官助手東京医科歯科大学医学部内科学第 2 講座 (霞ヶ浦研究室)
1963 (昭和38) 年 1 月 文部教官講師東京医科歯科大学医学部附属病院霞ヶ浦分院内科
1971 (昭和46) 年 7 月 文部教官助教授東京医科歯科大学医学部附属病院霞ヶ浦分院内科
1971 (昭和46) 年 7 月 東京医科歯科大学医学部附属病院霞ヶ浦分院長併任
1977 (昭和52) 年 4 月 文部教官教授筑波大学社会医学系 (看護・リハビリテーション医学)
1977 (昭和52) 年 6 月～1995 (平成 7) 年 3 月
国立公害研究所健康管理医併任 (平成 3 年 7 月国立環境研究所と名称変更) (非常勤)
1979 (昭和54) 年 4 月 筑波大学大学院修士課程医科学研究科研究指導担当併任
1981 (昭和56) 年 4 月 筑波大学医療技術短期大学部看護学科非常勤講師併任
1985 (昭和60) 年 7 月～1991 (平成 3) 年 3 月
茨城県医師会理事併任 (非常勤)
1987 (昭和62) 年 4 月 筑波大学大学院博士課程医学研究科研究指導担当併任
1988 (昭和63) 年 4 月～1989 (平成元) 年 3 月
筑波大学医学専門学群副学群長併任
1989 (平成元) 年 4 月～1991 (平成 3) 年 3 月
筑波大学社会医学系長併任
1989 (平成元) 年 8 月 教員組織審査(日本女子大学人間社会学部、教授、医学知識、公衆衛生、社会医学、社会福祉演習)

1991（平成3）年4月 日本女子大学人間社会学部社会福祉学科教授
 1991（平成3）年4月 日本女子大学大学院文学研究科社会福祉学専攻博士課程担当
 1991（平成3）年4月 筑波大学名誉教授
 1992（平成4）年4月～1994（平成6）年3月 日本女子大学大学院文学研究科社会福祉学専攻主任
 1994（平成6）年4月～1997（平成9）年3月 日本女子大学大学院人間社会研究科社会福祉学専攻博士課程担当
 1994（平成6）年4月 日本女子大学人間社会学部長・理事・評議員
 1994（平成6）年4月 九里学園理事・評議員
 1996（平成8）年8月 教員組織審査（九里学園浦和短期大学福祉科、教授、医学一般、リハビリテーション論、社会医学、地域保健福祉計画論）

【社会的活動】

日本結核病学会会員関東支部評議員（1963年5月～現在）
 東日本医科学生総合体育連盟理事（1977年4月～1981年3月、1985年4月～1988年3月）
 関東農村医学会会員幹事（1978年12月～現在）
 日本農村医学会評議員（1979年7月～現在）
 日本プライマリ・ケア学会会員（1979年7月～現在）
 日本プライマリ・ケア学会評議員（1980年4月～1987年3月、1989年4月～現在）
 日本公衆衛生学会会員（1982年6月～現在）
 日本公衆衛生学会評議員（1983年4月～1987年3月、1990年4月～1992年3月）
 茨城県医師会理事（1985年7月～1991年3月）
 茨城県高齢者サービス総合調整推進会議委員（1987年4月～現在）
 茨城県立健康科学センター整備検討委員会委員（1987年5月～1988年3月）
 茨城県高齢者総合相談センター運営委員会委員（1987年9月～現在）
 東日本医科学生総合体育連盟理事長（1988年4月～1991年3月）
 第48回日本公衆衛生学会総会副会長（1989年4月～1990年3月）
 茨城県体育協会スポーツ医科学委員会委員（1989年12月～現在）
 厚生省臨床実習検討委員会委員（1990年4月～1991年3月）
 土浦・つくば地域保健医療推進協議会委員（1990年4月～1991年3月）
 古河市福祉の森事業顧問（1991年4月～現在）
 日本健康医学学会会員常任理事（1991年12月～現在）
 日本内科学会、日本リハビリテーション医学会、等の会員

【業 績】

著書、学術論文等の名称	単著共著の別	発行又は発表の年月日	発表所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
〔著 書〕			
1. Proceedings of the Third Asian and Oceania Congress of Endocrinology	共著	1967 (昭和42年) 1月	Organizing Committee of the Third Asia and Oceania Congress of Endocrinology
2. Pentoses and Pentitols	共著	1969 (昭和44年) 11月	Springer
3. 内科学総論	共著	1972 (昭和47年) 3月	中外医学社
4. 副腎皮質とキシリトール －基礎と臨床－	単著	1977 (昭和52年) 10月	共立出版
5. 運動処方研究	共著	1982 (昭和57年) 3月	筑波大学運動処方特別プロジェクト研究組織
6. 成人病に勝つ運動百科	共著	1983 (昭和58年) 3月	主婦と生活社
7. リハビリテーション看護の考え方と実際	共著	1983 (昭和58年) 3月	ライフ・サイエンス・センター
8. 症状別内科診断マニュアル	共著	1983 (昭和58年) 6月	医歯薬出版
9. 難病の指針	共著	1983 (昭和58年) 9月	茨城県医師会
10. 成人病といわれたら	共著	1984 (昭和59年) 2月	家の光協会
11. 健康教育ガイドブック	共著	1986 (昭和61年) 3月	茨城県医師会
12. 特定疾患(難病)医療券受給者の最近の動向－標準化受給比の概念の導入－	共著	1987 (昭和63年) 2月	筑波大学社会医学系
13. 中・高年のための至適運動処方に関する研究	共著	1987 (昭和63年) 3月	筑波大学社会医学系
14. 古河市「福祉の森」計画に関する研究報告書	共著	1989 (平成元年) 3月	筑波大学社会医学系
15. 検査診断ポケットブック	共著	1989 (平成元年) 4月	金原出版
16. 健康教育ガイドブック 第2巻	共著	1990 (平成2年) 3月	茨城県医師会
17. チーム医療 －その教育と実践－	単著	1991 (平成3年) 5月	筑波大学社会医学系
18. 内科診療ポケットブック	共著	1992 (平成4年) 5月	金原出版
19. 21世紀社会福祉学	共著	1995 (平成7年) 7月	有斐閣

〔論文・学会発表等〕

1. マウス実験結核症に及ぼす Corticotropin の作用に関する細菌学的並びに病理学的研究 (博士論文)	単著	1960 (昭和35年) 3月	『結核研究の進歩』28号
2. 副腎皮質における Corticoids 合成能に及ぼす Xylitol の影響に関する研究 (第1報)	共著	1966 (昭和41年) 5月	『医学のあゆみ』57号
3. 副腎皮質における Corticoids 合成能に及ぼす Xylitol の影響に関する研究 (第2報)	共著	1967 (昭和42年) 6月	『医学のあゆみ』61号
4. 副腎皮質における Corticoids 合成能に及ぼす Xylitol の影響に関する研究 (第3報) 家兔副腎 slice 実験についての基礎的検討	共著	1967 (昭和42年) 9月	『お茶の水医学雑誌』15号
5. 副腎皮質における Corticoids 合成能に及ぼす Xylitol の影響に関する研究 (第4報) 家兔副腎皮質機能抑制実験における Xylitol の併用効果	共著	1967 (昭和42年) 9月	『お茶の水医学雑誌』15号
6. 副腎皮質における Corticoids 合成能に及ぼす Xylitol の影響に関する研究 (第5報) ³² P-orthophosphate の副腎 RNA への incorporation に及ぼす Xylitol の影響	共著	1967 (昭和42年) 9月	『お茶の水医学雑誌』15号
7. 副腎皮質における Corticoids 合成能に及ぼす Xylitol の影響に関する研究 (第6報) 臨床例における検討	共著	1967 (昭和42年) 9月	『お茶の水医学雑誌』15号
8. 副腎皮質ホルモン療法時の副腎皮質機能低下予防に対する Xylitol 併用効果に関する臨床的研究	共著	1968 (昭和43年) 11月	『ホルモンと臨床』16号
9. Clinical Study on Preventing Effect of Xylitol on Adrenocortical Suppression by Steroid Therapy	単著	1971 (昭和46年) 12月	Zeitschrift für Ernährungswissenschaft, Supplementum, 11

10. 糖輸液の及ぼす生体内部環境の変化	共著	1973 (昭和48年) 9月	『薬物療法』6号
11. 筑波大学におけるチーム医療実習の効果	共著	1978 (昭和53年) 8月	『医学教育』9巻4号
12. リハビリテーション医学の方向	単著	1979 (昭和54年) 11月	『からだの科学』90号
13. 筑波大学におけるチーム医療実習の実際	共著	1980 (昭和55年) 5月	『日本プライマリ・ケア学会誌』2巻4号
14. 高齢者の全身持久的トレーニング効果の検討—呼吸機能に及ぼす効果—	共著	1980 (昭和55年) 6月	『国民体力研究』6号
15. 高齢者に対する身体トレーニング効果—循環系部門—	共著	1980 (昭和55年) 6月	『国民体力研究』6号
16. 高齢者の長期トレーニングが内分泌機能におよぼす影響に関する研究	共著	1980 (昭和55年) 6月	『国民体力研究』6号
17. 高齢者の日常生活様式の実態および体力トレーニングが日常生活様式に与える影響	共著	1980 (昭和55年) 6月	『国民体力研究』6号
18. 研究学園都市における患者の受療行動に関する研究	共著	1980 (昭和55年) 9月	『日本農村医学会雑誌』29巻3号
19. 茨城県における難病治療看護の地域医療体制	共著	1981 (昭和56年) 4月	『日本プライマリ・ケア学会誌』3巻3号
20. 筑波大学におけるチーム医療実習3年間の経験	共著	1981 (昭和56年) 4月	『日本プライマリ・ケア学会誌』3巻3号
21. 中高年者の運動処方に関する研究 (第1報) 呼吸循環機能からみた至適運動強度の検討	共著	1982 (昭和57年) 3月	『運動処方研究』
22. 中高年者の運動処方に関する研究 (第2報) 各強度別運動負荷時の生体内部環境の変動について	共著	1982 (昭和57年) 3月	『運動処方研究』
23. 中高年者の運動処方に関する研究 (第3報) 高年者を対象とした強度別のトレーニングが呼吸循環機能に及ぼす影響	共著	1982 (昭和57年) 3月	『運動処方研究』

24. 中高年者の運動処方に関する研究 (第4報) 生体内部環境の変動からみた長期トレーニングのための運動処方について	共著	1982 (昭和57年) 3月	『運動処方研究』
25. 中高年者の運動処方に関する研究 (第5報) 高年者のトレーニングに関する指導法	共著	1982 (昭和57年) 3月	『運動処方研究』
26. 外来患者の受療行動からみた病院の機能	共著	1982 (昭和57年) 3月	『日本農村医学会雑誌』 30巻6号
27. チーム医療実習4年間の検討 —学生および看護部からの評価推移の比較—	共著	1982 (昭和57年) 4月	『医学教育』13巻2号
28. 茨城県における小児難病の実態	共著	1982 (昭和57年) 6月	『日本プライマリ・ケア学会誌』4巻4号
29. 茨城県における難病治療・看護体制 (第1報) 届出難病患者の市町村別分布と受療状況	共著	1982 (昭和57年) 6月	『日本公衆衛生雑誌』 29巻6号
30. チーム医療実習に対する看護サイドの見方	共著	1982 (昭和57年) 8月	『医学教育』13巻4号
31. 大穂町における老人保健対策モデル事業の育成	共著	1983 (昭和58年) 3月	『老化特別プロジェクト研究』1巻 筑波大学
32. 茨城県における難病治療・看護体制 (第2報) 医師及び保健婦の難病に関する意識調査	共著	1983 (昭和58年) 11月	『日本公衆衛生雑誌』 29巻11号
33. 筑波大学医学生による難病患者の訪問実習	共著	1984 (昭和59年) 1月	『日本プライマリ・ケア学会誌』7巻1号
34. 大穂町における老人保健対策モデル事業の育成 (そのII)	共著	1984 (昭和59年) 3月	『老化特別プロジェクト研究』2巻 筑波大学
35. 茨城県における難病治療・看護体制 (第3報) 難病友の会会員へのアンケート調査	共著	1984 (昭和59年) 6月	『日本公衆衛生雑誌』 31巻6号
36. 大穂町における老人保健対策モデル事業の育成 (そのIII)	共著	1985 (昭和60年) 3月	『老化特別プロジェクト研究』3巻 筑波大学

37. Frequencies of Apolipoproteins E5 and E7 in Apparently Healthy Japanese	共著	1985 (昭和60年) 12月	Japanese Journal of Human Genetics Vol.30
38. 茨城県大穂町での脳卒中予防対策に関する研究	共著	1986 (昭和61年) 1月	『日本農村医学会雑誌』34巻5号
39. 日立市における難病地域医療システムの育成について	共著	1986 (昭和61年) 2月	『茨城県立病院医学雑誌』4巻1号
40. Apolipoprotein E Phenotypes and Serum Lipid Levels in Apparently Healthy Male Adults in Tokyo	共著	1986 (昭和61年) 3月	Japanese Journal of Human Genetics Vol. 31
41. 在宅ケアにおける医師の役割について	単著	1987 (昭和62年) 5月	『医療研究レポート』Vol. 17 No. 1 日本プライマリ・ケア学会
42. わが国における在宅ケア制度—その現状と将来展望—	共著	1987 (昭和62年) 9月	『日本プライマリ・ケア学会誌』10巻3号
43. 筑波大学における茨城県医師会会員のための生涯教育の試み	単著	1988 (昭和63年) 9月	『日本医事新報』3358号
44. 保健医療活動と地域医師会の生涯教育	単著	1989 (平成元年) 3月	『公衆衛生』53巻3号
45. 地方都市古河市における保健・医療・福祉の一体化のための基礎調査	共著	1991 (平成3年) 2月	『日本公衆衛生雑誌』38巻2号
46. リハビリテーションの種類と適応	共著	1991 (平成3年) 7月	『臨床と研究』68巻7号
47. 高齢者の体力とスポーツ	単著	1991 (平成3年) 11月	『臨床と研究』68巻11号
48. 古河市における保健・医療・福祉を一体化したケア・システム“福祉の森”事業の育成について	単著	1992 (平成4年) 3月	『日本女子大学社会福祉学科紀要』32号
49. 在宅要介護老人の地域に根ざしたリハビリテーションのための基礎調査	共著	1992 (平成4年) 10月	『日本公衆衛生雑誌』39巻10号
50. 古河市における成人病の運動指導・教育 (ミニ・スポーツドックの試み)	単著	1992 (平成4年) 12月	『古河市医師会報』24号
51. 地域福祉総論—地域リハビリテーションの視点に立った展開—	単著	1993 (平成5年) 3月	『日本女子大学社会福祉学科紀要』33号

52. 健康都市づくりの概念と方法	単著	1993 (平成 5 年) 7 月	『日本健康医学会雑誌』 2 巻 1 号
53. 高齢者の成人病疾患別運動処方 方のコツ	単著	1993 (平成 5 年) 12 月	『古河市医師会報』 25 号
54. 古河市における保健・医療・福祉を 一体化した地域ケア・システム“福祉の森” の完成に向けて	共著	1994 (平成 6 年) 11 月	『日本農村医学会雑誌』 43 巻 4 号
55. ヨーガの訓練が内分泌系、自律神経系 およびその他の内部環境に及ぼす影響	単著	1994 (平成 6 年) 12 月	『古河市医師会報』 26 号
〔報告書〕			
1. 研究学園都市周辺における患者の受療行動 に関する調査	共著	1980 (昭和 55 年) 3 月	『地域医療に関する調査研究報告書』 国際科学振興財団
2. 茨城県における難病患者の治療・看護の 実態	共著	1980 (昭和 55 年) 3 月	『厚生省特定疾患難病の治療・看護に 関する研究班 昭和 54 年度研究報告』
3. 茨城県における難病患者の治療・看護の 実態	共著	1981 (昭和 56 年) 3 月	『厚生省特定疾患難病の治療・看護に 関する研究班 昭和 55 年度研究報告』
4. 茨城県における難病患者の治療・看護の 実態	共著	1982 (昭和 57 年) 3 月	『厚生省特定疾患難病の治療・看護に 関する研究班 昭和 56 年度研究報告』
5. 筑波大学医学生による難病患者の訪問 実習	共著	1983 (昭和 58 年) 3 月	『厚生省特定疾患難病の治療・看護に 関する研究班 昭和 57 年度研究報告』
6. 日立市内における在宅難病患者の訪問 指導	共著	1984 (昭和 59 年) 3 月	『厚生省特定疾患難病の治療・看護に 関する研究班 昭和 58 年度研究報告』
7. 沖縄県における難病の地域医療に関する 調査研究	共著	1984 (昭和 59 年) 3 月	『厚生省特定疾患難病の治療・看護に 関する研究班 昭和 58 年度研究報告』

8. 日立市における難病患者の治療・看護体制づくりの試み	共著	1985 (昭和60年) 3月	『厚生省特定疾患難病の治療・看護に関する研究班 昭和59年度研究報告』
9. 茨城県における難病のケア・システムの実践	共著	1991 (平成3年) 3月	『厚生省特定疾患難病の治療・看護に関する研究班 平成2年度研究報告』
10. 古河市における保健・医療・福祉を一体化した地域ケア・システム“福祉の森”の育成	共著	1991 (平成3年) 3月	厚生科学研究「農村における在宅障害老人の地域ケア・システムの開発に関する研究(初年度)」報告書
11. 古河市における保健・医療・福祉を一体化した地域ケア・システム“福祉の森”の育成	共著	1992 (平成4年) 3月	厚生科学研究「農村における在宅障害老人の地域ケア・システムの開発に関する研究(2年度)」報告書
12. 古河市における包括的地域ケア・システム「福祉の森」事業の育成	共著	1992 (平成4年) 3月	『厚生省特定疾患難病のケア・システム調査研究班 平成3年度研究報告』
13. 古河市“福祉の森”事業に協力する住民組織の育成 -在宅福祉ケア・ふれあいサービス-	共著	1995 (平成7年) 3月	『厚生省特定疾患難病のケア・システム調査研究班 平成3年度研究報告』